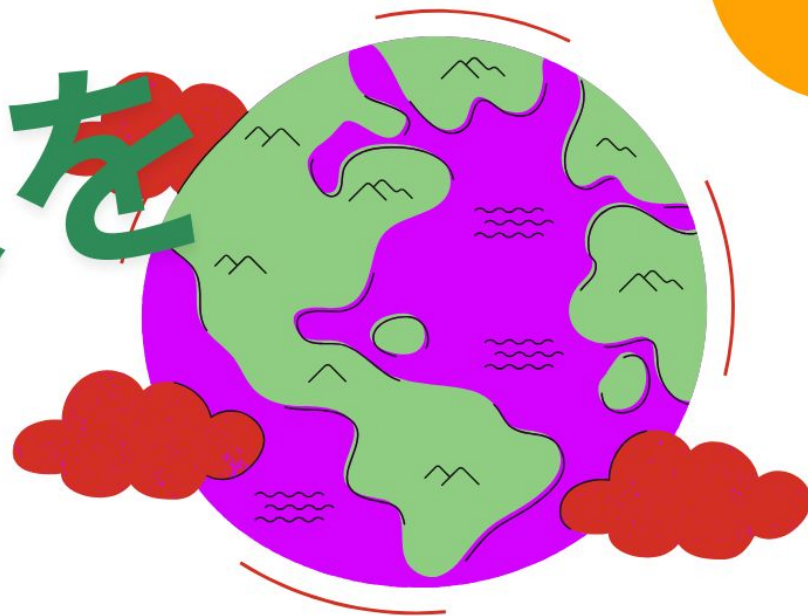


その手で地球を
救おう！



自分で出来ることから

地球のために出来ることは節水節電を心がけること、移動手段の見直し。ゴミを減らすこと環境に配慮した製品を選ぶこと、食生活の見直し。といった日々の生活の行動があります。

これらの行動を日常生活で実践することで、二酸化炭素の排出量を削減し、地球環境の保全に貢献できます。



みんなも今日から始めよう！ ボランティア

ボランティア活動の主なメリット

- ・地球をより良くしている実感

自分の活動が役に立っていることから得る嬉しさや達成感があります。

- ・人との出会いや交流

日常生活では出会えない、幅広い年齢や職業の人と交流できます。

多様な価値観に触れることで、視野が広がり、新たな発見があります。

コミュニティが広がり、社会的なつながりを深めることができます。

3Rって何？

3Rとは、「リデュース (REDUCE: ごみを減らす)」「リユース (REUSE: 繰り返し使う)」「リサイクル (RECYCLE: 再生利用する)」の3つの行動の頭文字を取った言葉で、ごみを減らして資源を有効活用する考え方です。環境負荷を減らすための基本的な取り組みで、循環型社会を形成する上で重要視されています。

3Rの詳しい内容

リデュース

- ごみそのものを減らすことを目指します。
- 例： unnecessaryな包装を断る、マイボトルやマイバッグを使う、詰め替え用製品を利用するなど。

リユース

- 一度使った物を、そのままの形で繰り返し使います。
- 例： びんやペットボトルを洗浄して再利用する、フリーマーケットでまだ使える服や本を売る・買うなど。

リサイクル

- どうしても出てしまったごみを資源として再利用します。
- 例： 牛乳パックからトイレトペーパーを作る、ガラスびんを溶かして新しいびんを作る、家電製品から鉄や銅などを回収するなど。